

病院経営動向調査 (2020年12月特別調査) の概要

2020年12月25日 (金)

**独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター リサーチグループ**

病院経営動向調査（2020年12月特別調査）の概要

目的

新型コロナウイルス感染症に伴う、病院経営・運営への影響等の把握

対象・回答状況

対 象 375病院（WAMに登録しているモニター）

回 答 数 275病院

有効回答数 275病院

有効回答率 73.3%

（参考）過去の有効回答率

令和2年3月 （通常調査）	令和2年6月 （特別調査）	令和2年9月 （特別調査）
86.0%	82.9%	76.7%

※「通常調査」は四半期毎の景況感に関する調査、「特別調査」は新型コロナウイルス感染症の影響に関する調査
 ※令和2年9月調査のみ対象が374病院

実施期間

2020年11月24日（火）～ 2020年12月14日（月）

方法

Web上で実施

サンプル属性

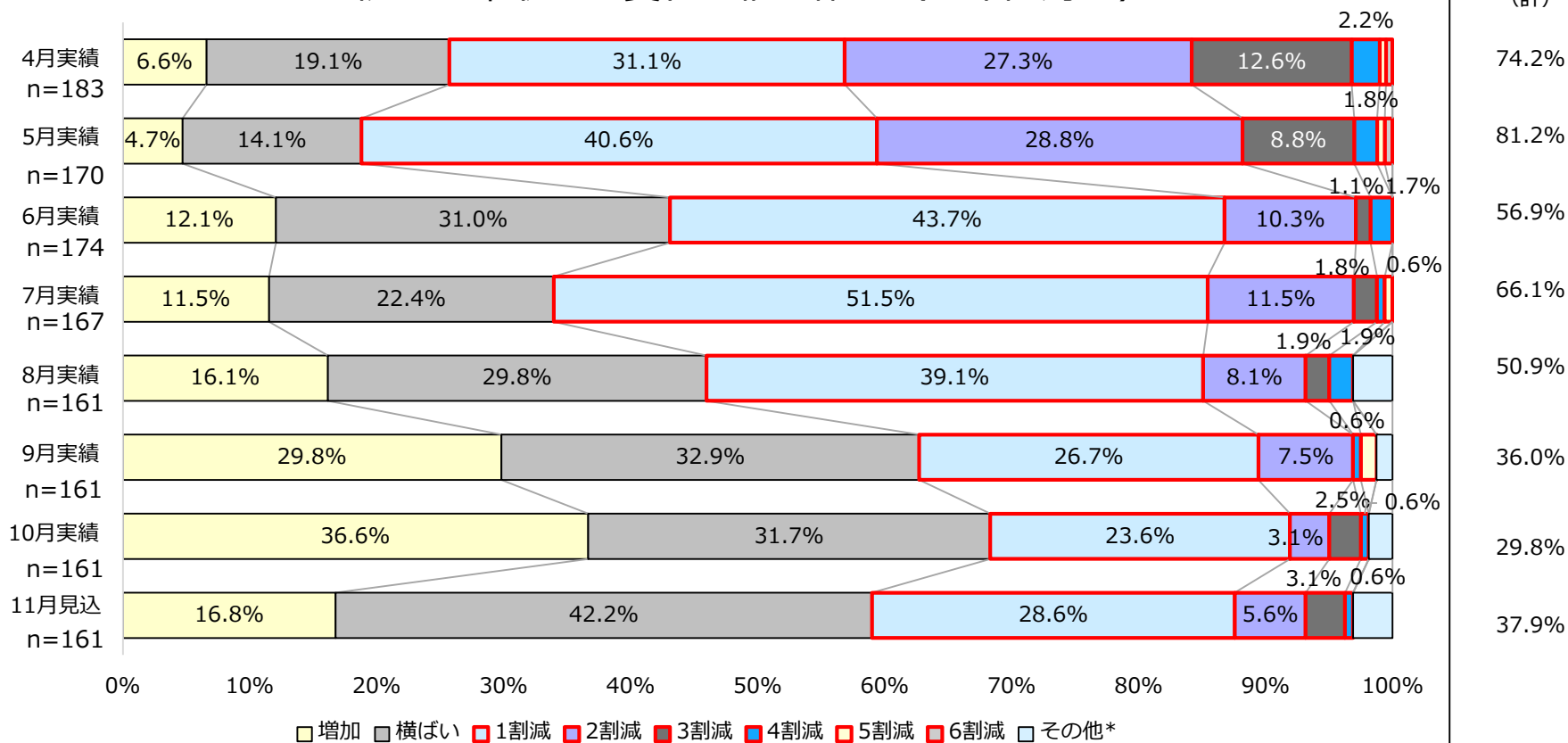
単位：施設

地域ブロック	200床以上			200床未満			合計
	一般	療養	精神	一般	療養	精神	
北海道	1	1	3	7	4	2	18
東北	3	2	8	4	4	4	25
北関東	12	0	1	8	1	1	23
南関東	11	5	9	26	8	2	61
東海	6	0	3	5	4	1	19
北陸	1	1	0	0	2	0	4
近畿	16	4	8	21	11	1	61
中国	4	0	1	7	4	1	17
四国	3	1	0	3	2	0	9
九州・沖縄	7	2	2	16	10	1	38
合計	64	16	35	97	50	13	275

注) 病院類型…病院が有する一般病床、療養病床、精神病床のうち、もっとも多い病床区分で類型

1-1. 医業収益（一般病院）

一般病院の医業収益の変化の構成割合（前年同月比）

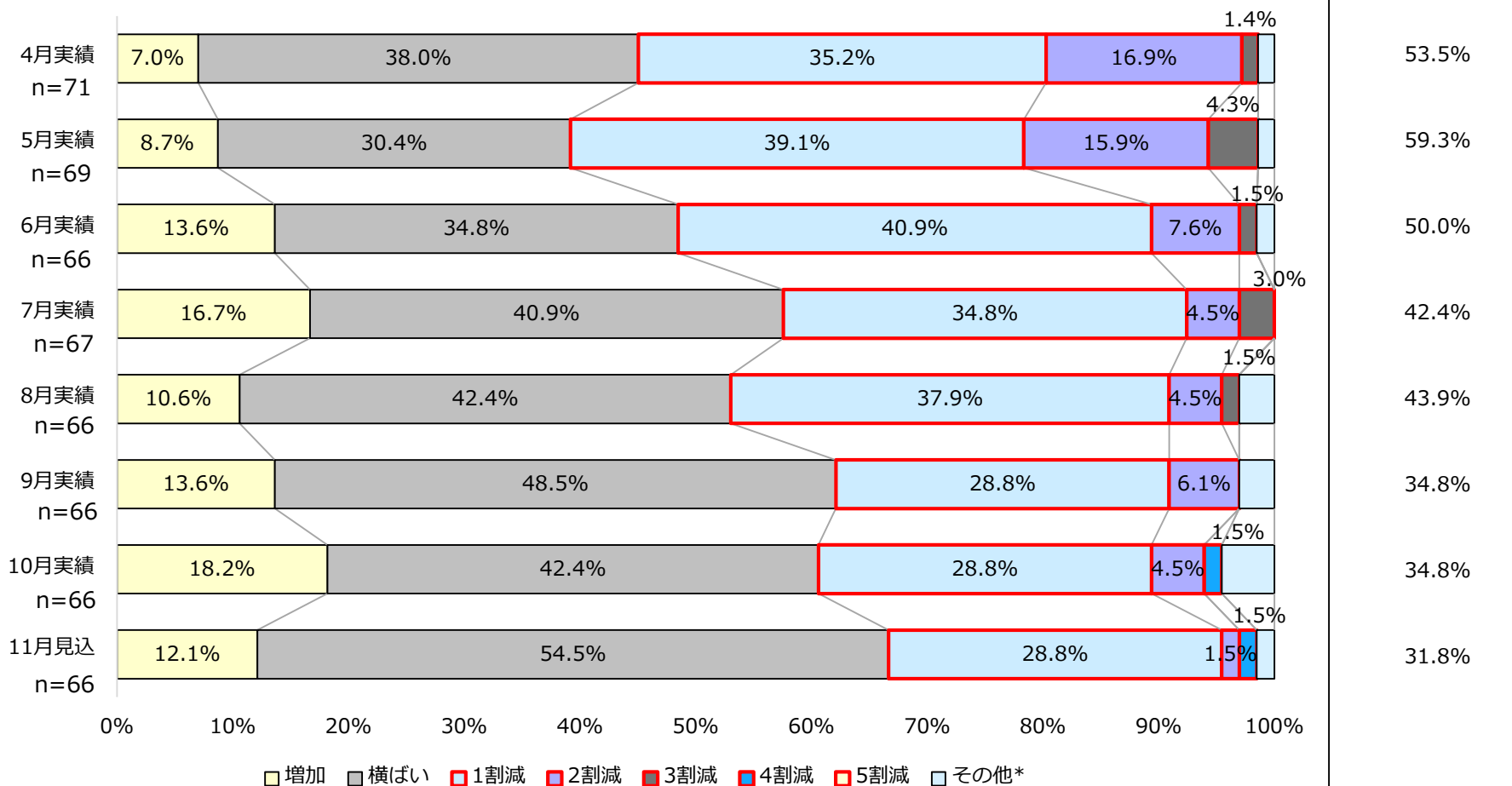


注1) 数値は四捨五入のため内訳の合計が合わない場合がある（以下、記載がない場合は同じ）
 注2) 4～7月実績はそれぞれ6～9月の調査による集計結果を記載（以下、記載がない場合は同じ）
 注3) 「5割以上減」および「その他*」については、グラフ上への数値の記載を省略（以下、記載がない場合は同じ）
 「その他*」の内容：1割に満たない減少率 等（以下、記載がない場合は同じ）

前年同月比で減収（1割以上減）となった一般病院の割合についてみると、最も多かったのは5月で8割を超えたが、8～10月は減少している

1-2. 医業収益（療養型病院）

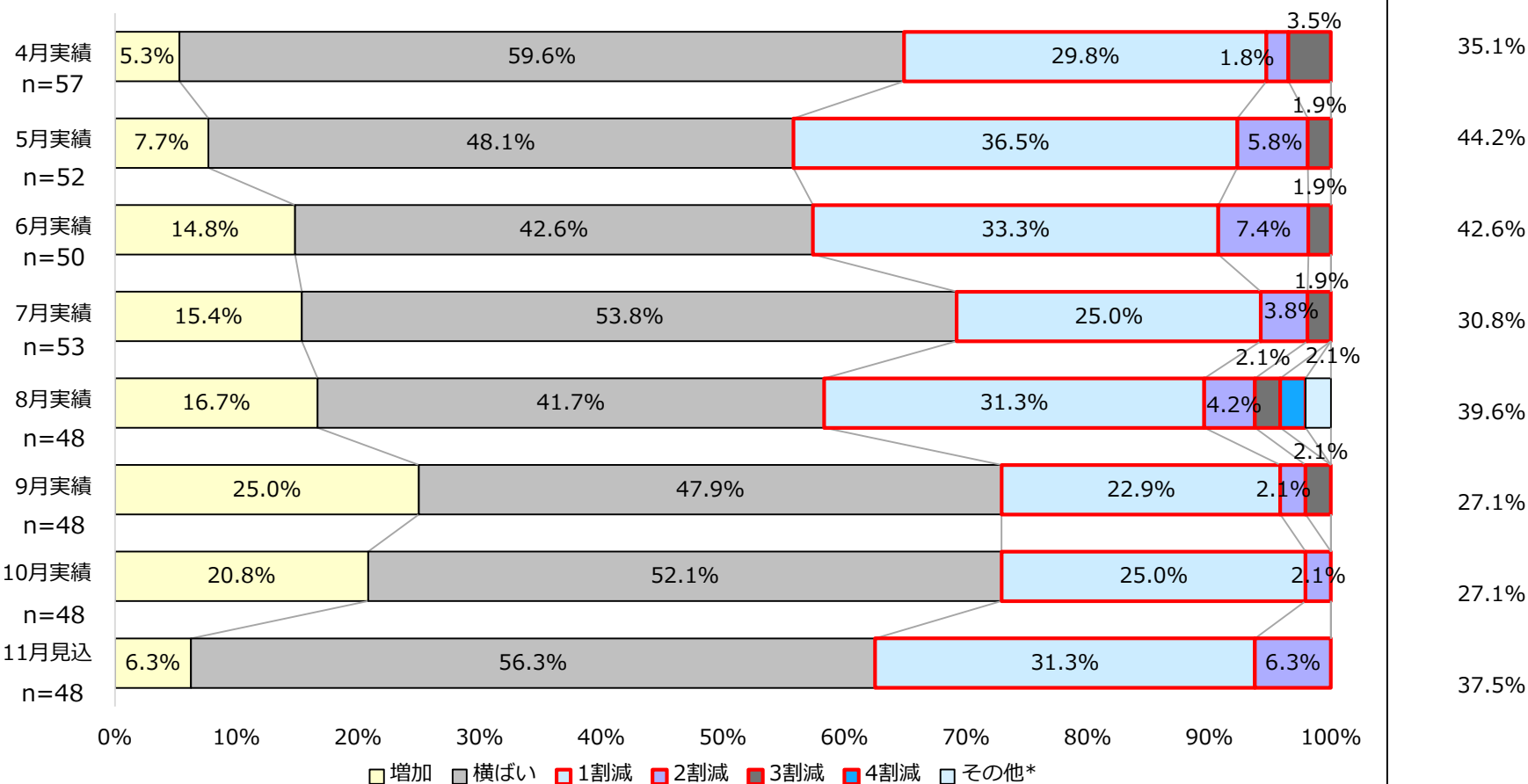
療養型病院の医業収益の変化の構成割合（前年同月比）



前年同月比で減収（1割以上減）となった病院の割合は、9月以降も同程度で推移

1-3. 医業収益（精神科病院）

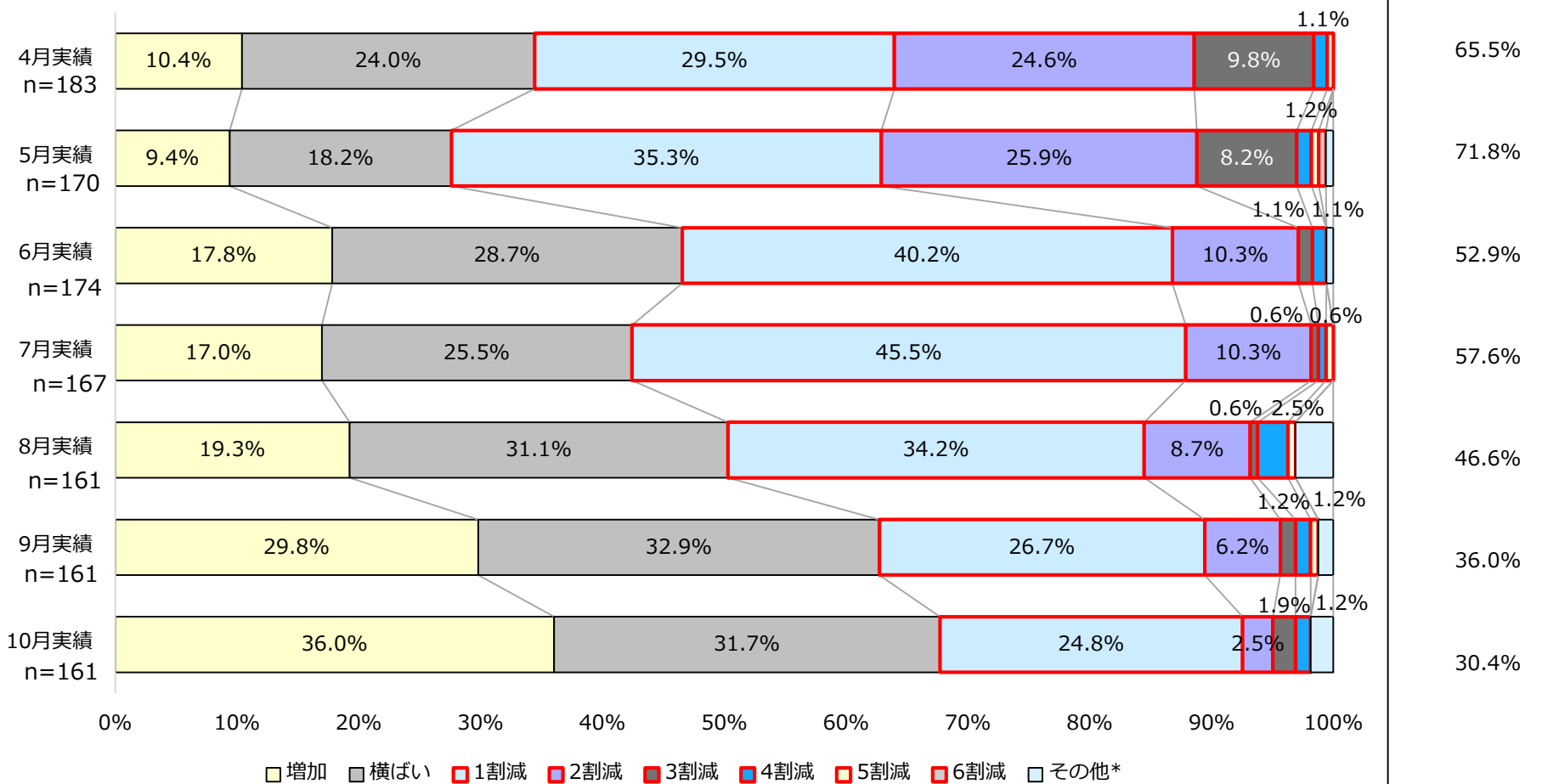
精神科病院の医業収益の変化の構成割合（前年同月比）



精神科病院における前年同月比の状況は、4～8月は減収施設の割合が多かったが、9・10月は均衡している

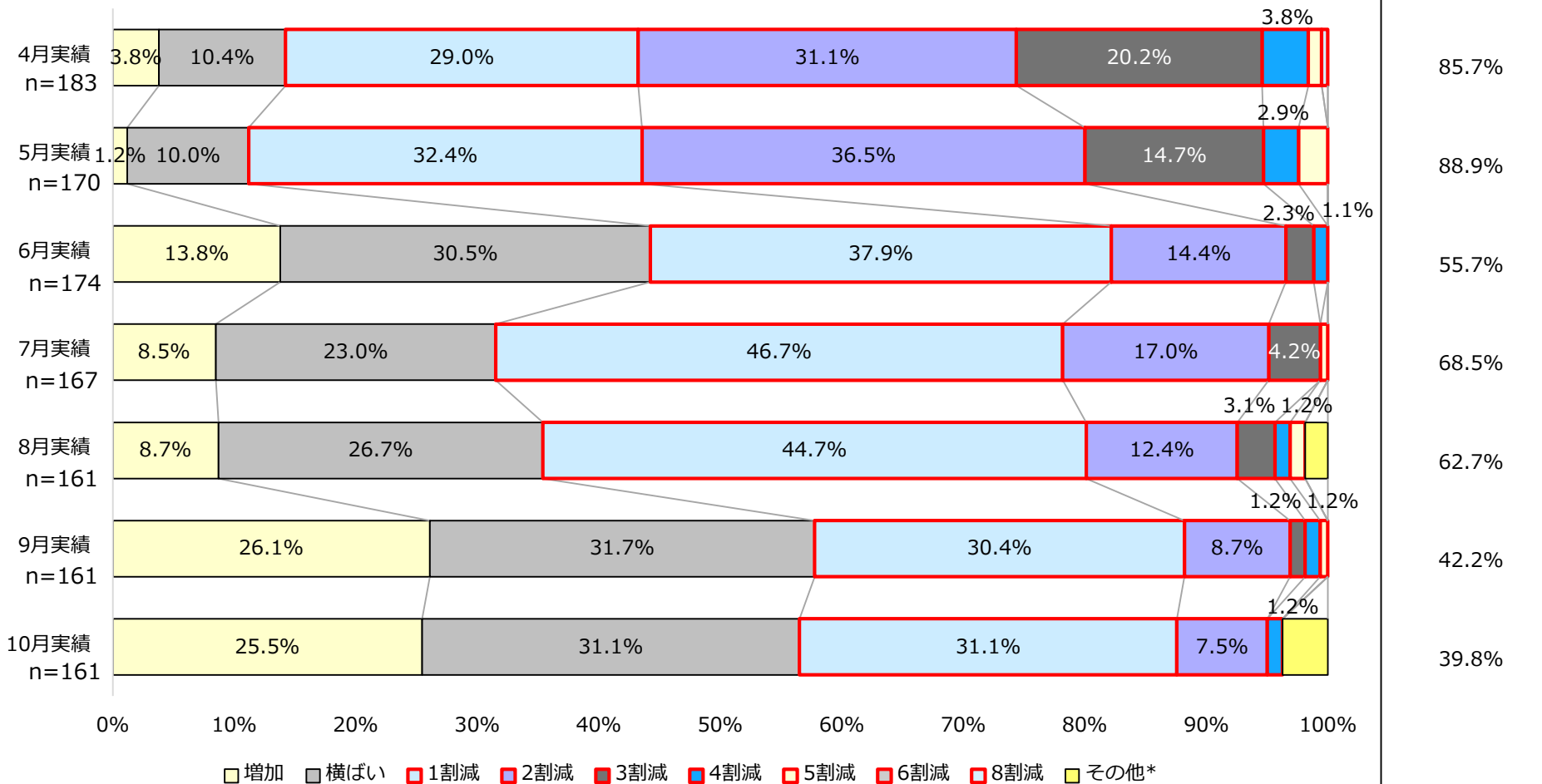
2-1-1. 一般病院の入院医業収益

一般病院の入院収益の変化の構成割合（前年同月比）



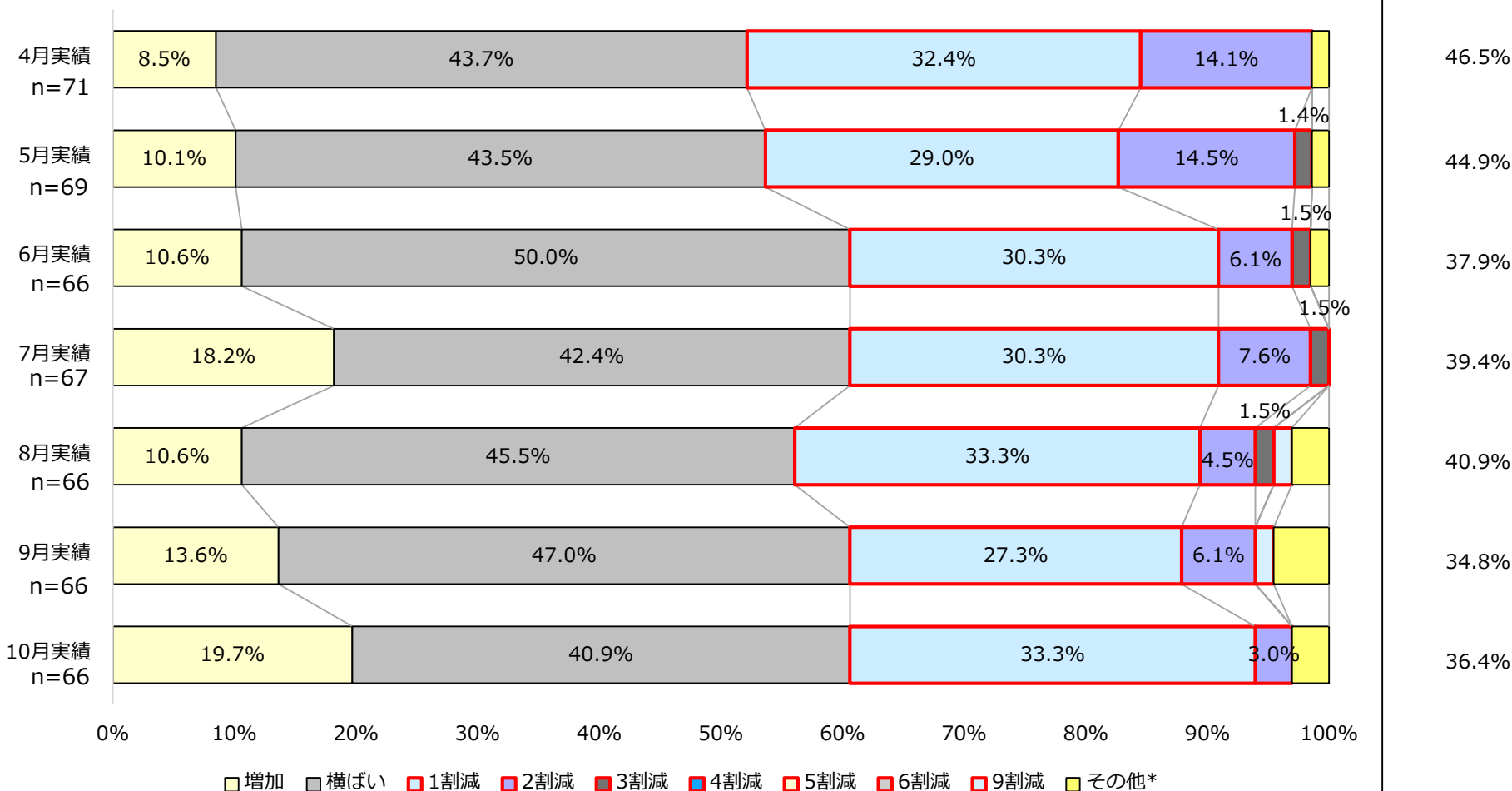
2-1-2. 一般病院の外来医業収益

一般病院の外来収益の変化の構成割合（前年同月比）



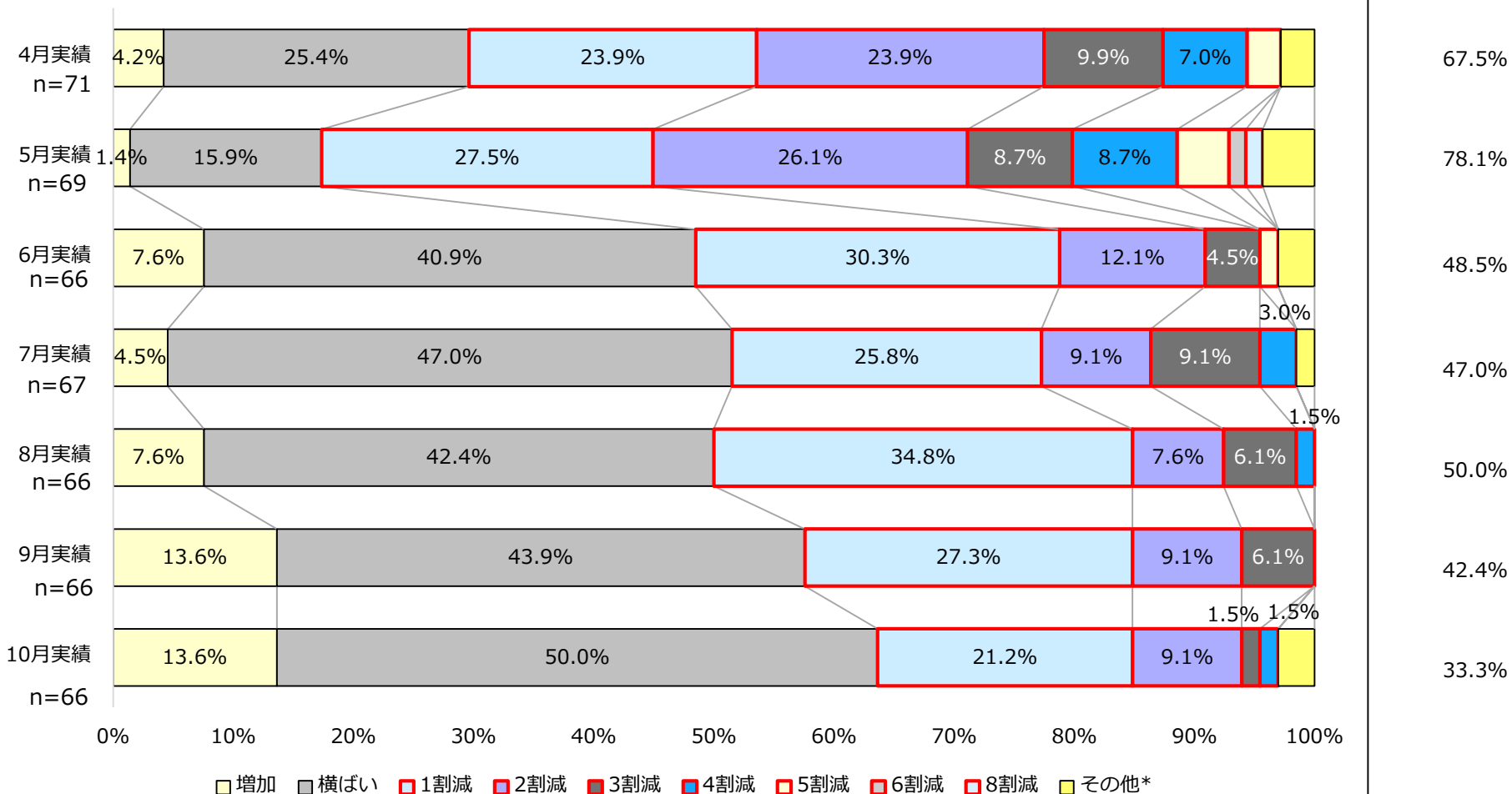
2-2-1. 療養型病院の入院医業収益

療養型病院の入院収益の変化の構成割合（前年同月比）



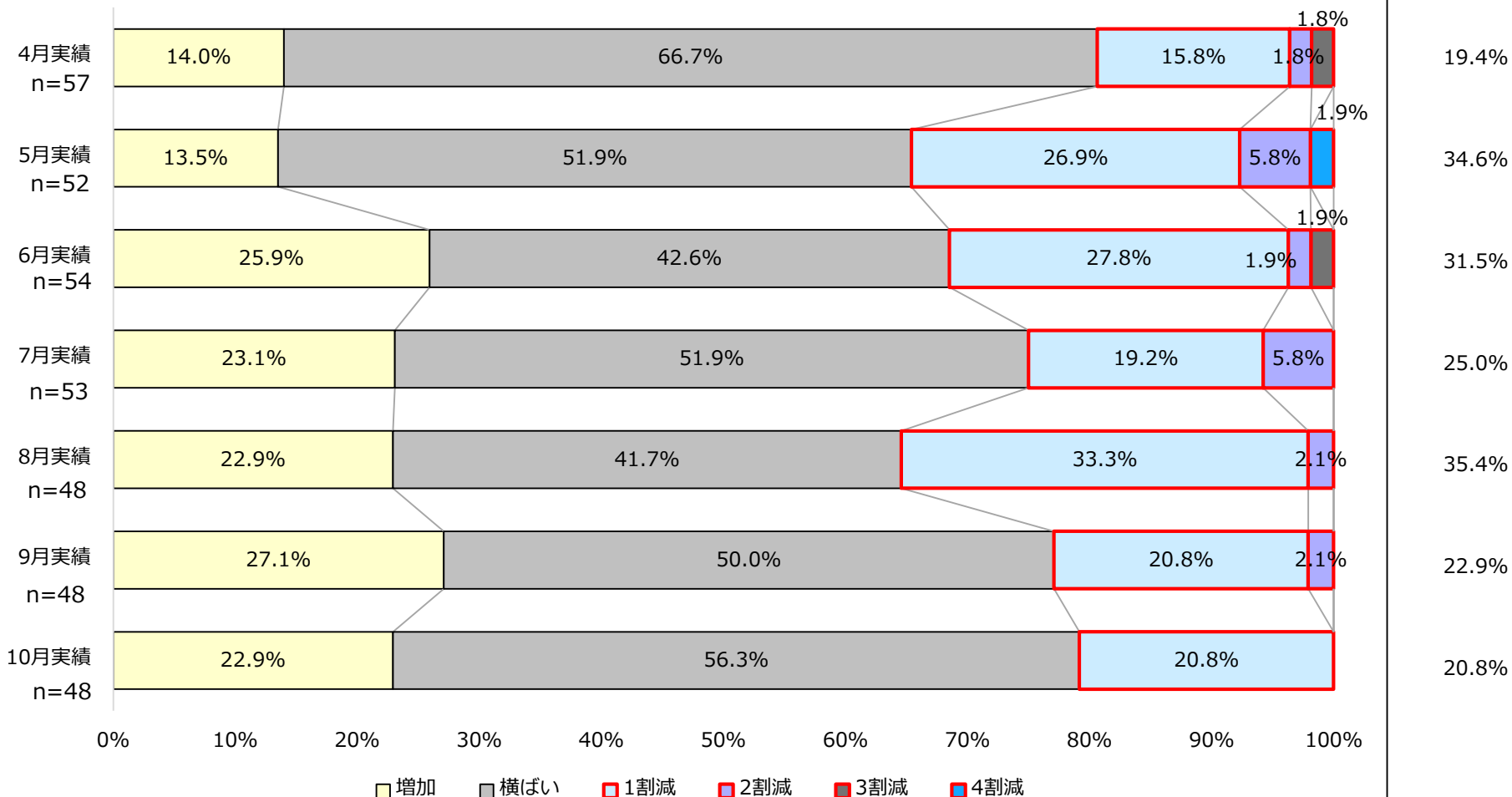
2-2-2. 療養型病院の外来医業収益

療養型病院の外来収益の変化の構成割合（前年同月比）



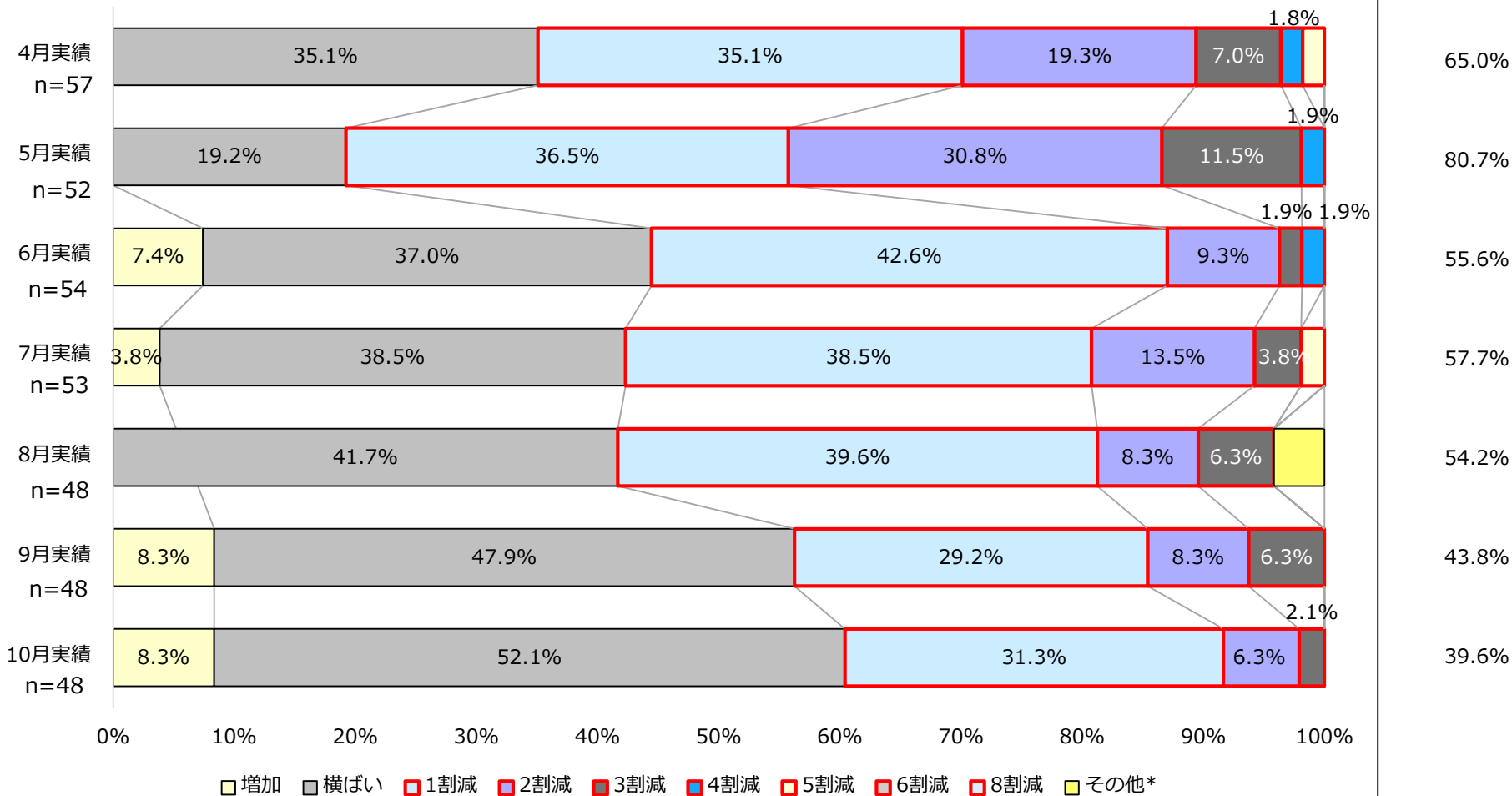
2-3-1. 精神科病院の入院医業収益

精神科病院の入院収益の変化の構成割合（前年同月比）



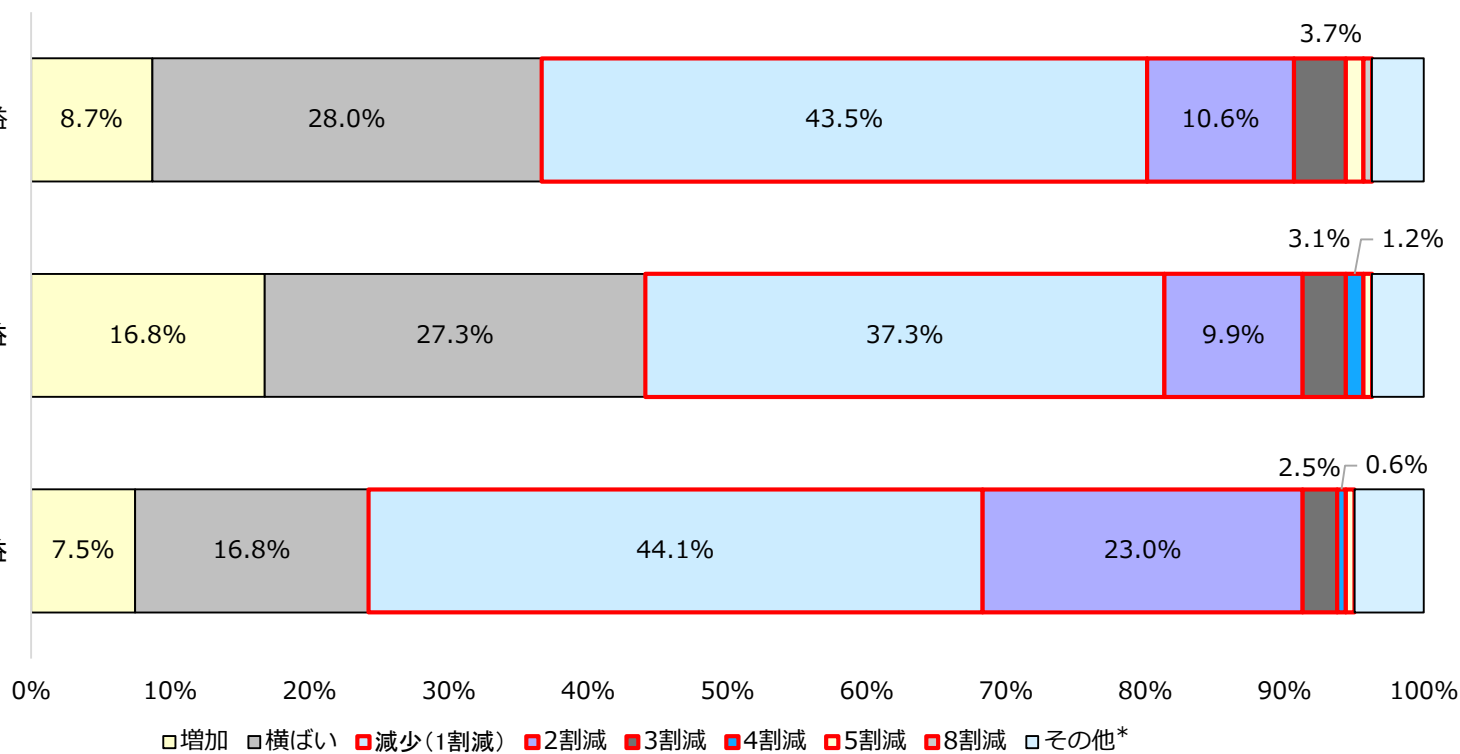
2-3-2. 精神科病院の外来医業収益

精神科病院の外来収益の変化の構成割合（前年同月比）



3-1. 上半期（2020年4月～9月）の各収益（一般病院）

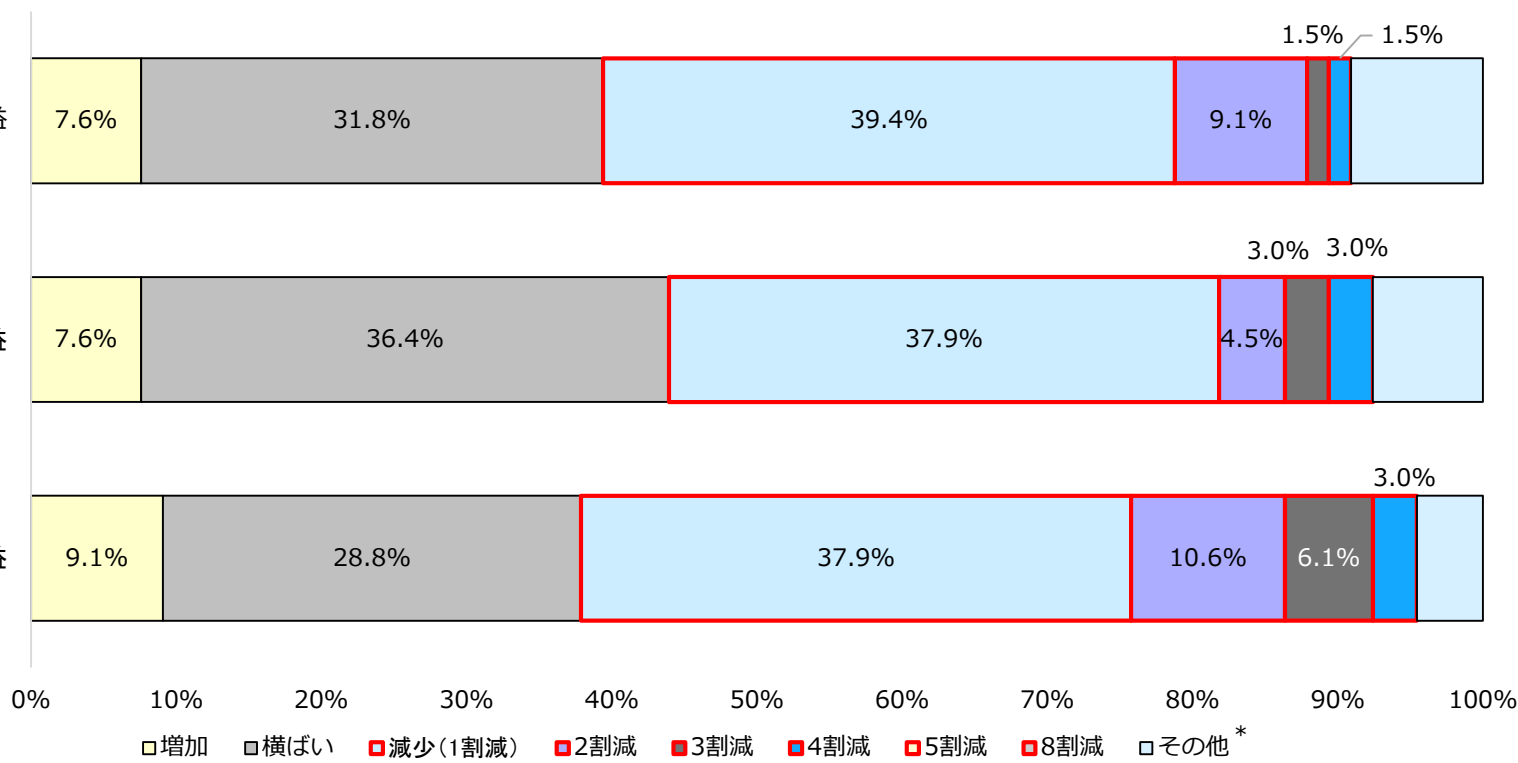
一般病院の上半期の各収益の変化の構成割合（前年同期比） n=161



3-2. 上半期（2020年4月～9月）の各収益（療養型病院）

療養型病院の上半期の各収益の変化の構成割合（前年同期比） n=66

【再掲】
減収施設の割合
(計)

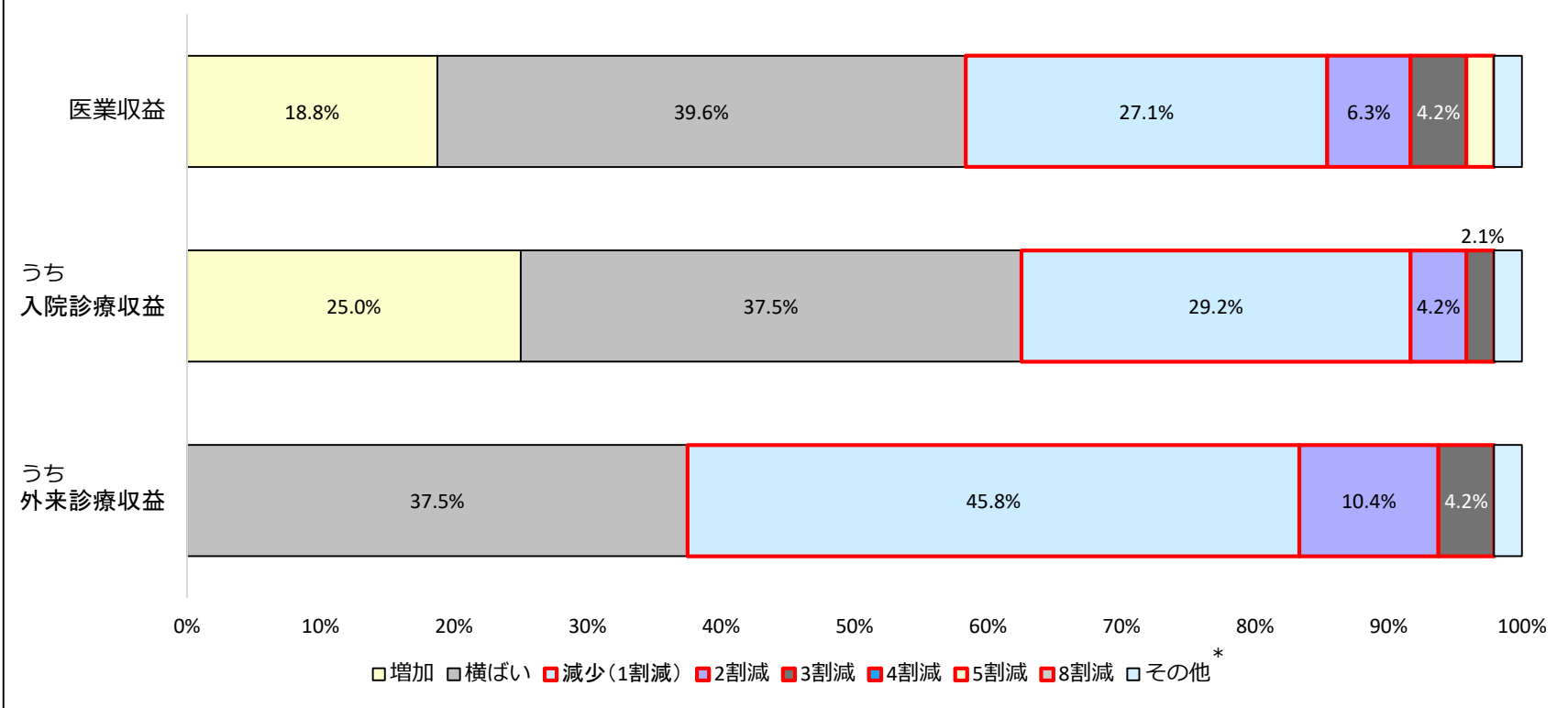


3-3. 上半期（2020年4月～9月）の各収益（精神科病院）

精神科病院の上半期の各収益の変化の構成割合（前年同期比）

n=48

【再掲】
減収施設の割合
(計)



4-1. 上半期（2020年4月～9月）の実績（平均病床利用率）

(%)

	一般病院 (n = 160)				療養型病院 (n = 65)				精神科病院 (n = 48)			
	平均値	中央値	第1 四分位数	第3 四分位数	平均値	中央値	第1 四分位数	第3 四分位数	平均値	中央値	第1 四分位数	第3 四分位数
2020年度上半期 (A)	76.2	81.5	75.0	90.0	86.4	90.0	83.0	94.0	86.9	91.0	85.0	95.0
2019年度上半期 (B)	81.7	86.0	80.0	93.0	89.9	93.0	86.0	95.0	88.1	91.0	86.8	95.0
対前年度差引 (A - B)	△5.5Pt	△5.5Pt	△5.0Pt	△3.0Pt	△3.5Pt	△3.0Pt	△3.0Pt	△1.0Pt	△1.2Pt	0.0Pt	△1.8Pt	0.0Pt

注1) 有効回答数 (n) は、「0」または未回答数を除いた値

注2) Ptはポイント（%の差引結果）を表す

病床利用率の平均値について昨年度と比較すると、全ての病院類型（一般・療養型・精神科）で低下し、一般病院が最も下げ幅が大きかった

4-2. 上半期（2020年4月～9月）の実績（平均外来患者延数）

単位：人

	一般病院 (n = 160)	療養型病院 (n = 63)	精神科病院 (n = 48)
2020年度上半期 (A)	36,817	11,678	13,170
2019年度上半期 (B)	41,413	12,822	14,576
対前年度差引 (A - B)	△4,596	△1,144	△1,406
(対前年度増減比率 ($\frac{A-B}{B}$))	(△11.1%)	(△8.9%)	(△9.6%)

注1) 有効回答数 (n) は、「0」または未回答数を除いた値

注2) A・Bの各数値は一病院当たりの平均値

外来患者延数の平均値について昨年度と比較すると、全ての病院類型（一般・療養型・精神科）で減少し、一般病院が最も下げ幅が大きかった

5. COVID-19患者の受入れ状況（10月実績）

単位：施設

	一般病院 (n = 161)		療養型病院 (n = 66)		精神科病院 (n = 48)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
現在受け入れている	37	23.0%	3	4.5%	0	0.0%
受け入れたことがある (現在ははいない)	24	14.9%	3	4.5%	1	2.1%
今後受入予定	13	8.1%	4	6.1%	7	14.6%
受入予定はない	87	54.0%	56	84.8%	40	83.3%

6-1. 入院診療での現在の対応・状況 ※複数回答

単位：施設

	一般病院 (n = 161)		療養型病院 (n = 66)		精神科病院 (n = 48)	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
COVID-19患者の受入れのために病棟受入れを制限	33	20.5%	5	7.6%	2	4.2%
COVID-19及びその疑い患者の受入れを制限	31	19.3%	23	34.8%	17	35.4%
他の軽症者の受入れを制限	6	3.7%	0	0.0%	1	2.1%
他の重症者の受入れを制限	7	4.3%	1	1.5%	1	2.1%
手術の延期	9	5.6%	2	3.0%	0	0.0%
疑い患者の受入れにあたって個室等で数日間隔離	65	40.4%	15	22.7%	19	39.6%
院内委員会やカンファレンスの制限	58	36.0%	28	42.4%	16	33.3%
他医療機関・施設・ケアマネ等との間での訪問の制限	46	28.6%	19	28.8%	16	33.3%
面会制限	145	90.1%	60	90.9%	44	91.7%
その他*	5	3.1%	4	6.1%	3	6.3%
とくにあてはまるものはない	6	3.7%	4	6.1%	2	4.2%

「その他*」の内容：

入院患者とのオンライン面会、入院患者への検査の実施 等

6-2. 入院診療の稼働状況（直近の状況） ※複数回答

単位：施設

	一般病院 (n = 161)		療養型病院 (n = 66)		精神科病院 (n = 48)	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
家庭や外来からの入院が減少	75	46.6%	19	28.8%	19	39.6%
医療機関等からの入院が減少	87	54.0%	40	60.6%	13	27.1%
救急からの入院が減少	65	40.4%	5	7.6%	4	8.3%
算定困難な加算がある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他*	6	3.7%	1	1.5%	0	0.0%
前年と同水準	19	11.8%	15	22.7%	18	37.5%
とくにあてはまるものはない	15	9.3%	9	13.6%	7	14.6%

「その他*」の内容

- ・ 地域の後方病院等の受け入れ制限により退院先の確保が非常に困難であり、平均在院日数の延伸が続いている
- ・ 小児科入院が大幅減少
- ・ コロナ患者確保病床増加にともない、休止病床が増加している 等

7-1. 外来診療での現在の対応・状況 ※複数回答

単位：施設

	一般病院 (n = 161)		療養型病院 (n = 66)		精神科病院 (n = 48)	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
外来の一部中止	6	3.7%	8	12.1%	4	8.3%
オンライン・電話診療の活用	59	36.6%	22	33.3%	28	58.3%
長期処方の実施	64	39.8%	31	47.0%	18	37.5%
発熱患者用の外来対応	122	75.8%	30	45.5%	15	31.3%
健診・ドック等の中止・制限	17	10.6%	8	12.1%	1	2.1%
その他*	3	1.9%	2	3.0%	0	0.0%
とくにあてはまるものはない	17	10.6%	15	22.7%	10	20.8%

「その他*」の内容

- ・ 受診患者全員にCOCOAインストールを要請
- ・ ドライブスルー方式によるPCR検査（1日150件・自院で当日に結果） 等

7-2. 外来診療の稼働状況（直近の状況） ※複数回答

単位：施設

	一般病院 (n = 161)		療養型病院 (n = 66)		精神科病院 (n = 48)	
受診控え等により新規患者の減少	100	62.1%	29	43.9%	18	37.5%
受診控え等により再診患者の減少	99	61.5%	34	51.5%	23	47.9%
中止・制限したことによる患者の減少	13	8.1%	14	21.2%	7	14.6%
救急搬送件数の減少	67	41.6%	4	6.1%	2	4.2%
算定困難な加算	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%
その他*	5	3.1%	3	4.5%	0	0.0%
前年と同水準	10	6.2%	5	7.6%	13	27.1%
とくにあてはまるものはない	13	8.1%	18	27.3%	5	10.4%

「その他*」の内容

- ・ 発熱外来を設けて、インフルエンザ予防と併せて最近は混雑しており、多忙
- ・ 受診控えにより長期投薬が増えたため2か月毎に収益の増減がある
- ・ 11月下旬頃から、当県を含め全国的な新型コロナウイルス感染拡大に伴い、電話再診が増加し、未収金も増加している 等

お問い合わせ先

独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター

担当 内記・橘

所在地 〒105 - 8486

東京都港区虎ノ門四丁目3番13号

ヒューリック神谷町ビル9階

TEL 03 - 3438 - 9932

FAX 03 - 3438 - 0371

MAIL wamsc_rt@wam.go.jp